

## 2017年2月24日（金） 「旅する新虎マーケット」オープン

— 地方創生に向けて、日本全国のヒト・モノ・コトの魅力を、新虎通りから国内外へ発信 —



イメージ画像

2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合\*（会長 國定 勇人）は、2017年2月24日（金）、『旅する新虎マーケット』をオープンします。

国際新都心としての街づくりがますます加速している新橋・虎ノ門エリア。2020年には東京オリンピック・パラリンピックのメインスタジアムと選手村を結ぶシンボルストリートにもなる「新虎通り」に、日本全国の「ヒト」「モノ」「コト」の魅力を編集、発信し、地方創生へつなげる“The Japan Connect”を目的とする『旅する新虎マーケット』が誕生します。約3ヶ月毎にテーマを設け、日本全国の様々な体験を提供します。4棟の「旅するスタンド」には、日本各地から出展する自治体が有する旬の食やアイテムが集結。また、沿道に設けるテーマストア「旅するストア」は日本全国から厳選したアイテムを販売、テーマカフェ「旅するカフェ」では、テーマに連動した様々な地域の食材を取り入れたスペシャルメニューを展開します。

官・民・地域が一体となり、「新虎通り」を舞台に、日本全国の優れた魅力を国内外に発信します。

### <旅する新虎マーケット 開催概要>

- 名称： 旅する新虎マーケット  
 オープン日： 2017年2月24日（金）  
 主催： 2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合  
 協力： 一般社団法人新虎通りエリアマネジメント  
 企画運営： 旅する新虎マーケット事務局（株式会社バルニバービ、株式会社三越伊勢丹、森ビル株式会社）  
 アドバイザー： 谷川じゅんじ\*、横川正紀\*  
 公式サイト： <https://www.tabisuru-market.jp>  
 公式SNS： Facebook／tabisuru.shintora.market (<https://www.facebook.com/tabisuru.shintora.market/>)  
 instagram／tabisuru\_shintora\_market ([https://www.instagram.com/tabisuru\\_shintora\\_market/](https://www.instagram.com/tabisuru_shintora_market/))  
 Twitter／TABISURU\_MARKET ([https://www.twitter.com/TABISURU\\_MARKET](https://www.twitter.com/TABISURU_MARKET))
- 住所： 東京都港区西新橋2丁目16番 他  
 地図：



\* 5 ページ詳細参照

**旅する新虎マーケット 構成**

\* 営業時間、メニュー内容等は変更の可能性があります。

**1. 旅するスタンド by BALNIBARBI + WELCOME**

(営業時間：11:00～23:00)

約3ヶ月毎に設けるテーマをもとに、出展自治体の旬の食やアイテムが集結する自治体のショーケースともいえる4棟のPOP UP スタンドが並びます。建築家の長坂常氏\*が手がけた建築物の中で、食のスペシャリストであるバルニバービとウェルカムが、各自治体の特産や風土を演出するフーディングスペースをキュレーションします。自治体の個性を表現したり、その個性同士が交流するようにスタンドをシェアしたりと、食や体験を通じ、多様なオリジナリティーとアイデンティティーを高め、新たな視点で地方の魅力を紹介します。

\* 5ページ詳細参照



イメージ画像

**2. 旅するストア Produced by ISETAN MITSUKOSHI**

(営業時間：11:00～19:30)

旅する新虎マーケット全体のハブとなり、日本のモノやコトなどJAPANコンテンツが揃う「旅するストア」。そのプロデュースを担うのは、“this is japan.”をメッセージに掲げ、日本各地とのネットワークや、商品の審美眼と編集力に定評のある三越伊勢丹です。日本人の持つ感性や美意識により厳選した、ギフトにも最適な気の利いたモノが揃う“キュレーションゾーン”と、出展自治体の持つ様々な特産品をテーマに合わせて編集した“フロントディスプレイゾーン”を展開します。ストアコンセプトは、「旅感 (RYOKAN)」。日本の古き良き“旅館”に見立て、旅気分を高める品々と、おもてなし感溢れる環境や接客サービスを提供。一期一会の出会いを大切に、作り手と使い手、地域と地域、世界と日本を繋ぎ合わせ、コミュニケーションにより旅情感溢れるストアを提案します。

\* 取扱いアイテムは、4ページ参照



イメージ画像

**3. 旅するカフェ by BALNIBARBI**

(営業時間：7:30～23:30)

バルニバービが経営する「GOOD MORNING CAFE & GRILL 虎ノ門」が、「旅するカフェ」として、出展自治体の食とコラボレーションして、特別メニューをご提供します。食を通して地方の魅力を発信してきたバルニバービが、厳選した素材を丁寧に調理し、地酒と郷土料理のフードペアリングや、器と料理のコンビネーションなど、各地の素材を様々な形でアレンジすることで、新たな魅力を提案します。

&lt; 「旅するカフェ」 特別メニュー &gt;

ランチタイム 11:00～15:00

各自治体の食材がコラボレーションしたプレートをお楽しみいただけます。

「TABISURU プレート」 ¥1,200～

ディナータイム 17:00～23:00

各自治体の食材や特産をアラカルトで自由に楽しめるディナーメニューを展開します。

「TABISURU メニュー」 ¥500～

&lt; GOOD MORNING CAFE &amp; GRILL 虎ノ門 &gt;

住所：東京都港区西新橋2丁目16番6号

電話番号：03-6403-4141

営業時間：[平日] 7:30-23:30 [土日祝のみ]8:00-23:30

モーニングタイム [平日] 7:30-10:45L.o. [土日祝のみ]8:00 - 10:45L.o.

ランチタイム 11:00-15:00L.o. / ディナータイム 17:00-22:30L.o.

カフェ・バータイム 11:00-23:00L.o.



イメージ画像

旅する新虎マーケット 2月～6月の展開 -1-

<テーマ：木の芽風と薫風（このめかぜとくんぷう）>

はじまりの風が届ける各地の風土とその地に根付いた暮らしのかたち。寒気が少しずつ和らいでくるシーズンにスタートする『旅する新虎マーケット』。前半は芽吹きを誘う春の風を意味する木の芽風、そして後半は新緑の薫る初夏の風を意味する薫風。そんな季節の風とともに、それぞれの自治体が持つ空気を新虎通りに届けます。

<出展自治体>

出展自治体は、『<sup>けいおうさくら</sup>啓翁桜』で日本一早く春を告げ、マーケットのはじまりに華を添えてくれる山形市、良質な『温泉』に自然のいづきを感じる湯河原町、『高岡銅器』に代表される美しいものづくりが魅力の高岡市、『アート』が自然と人をつなぐ宇部市、『今治タオル』から感じる優しさをまとった今治市。いずれも澄んだ風の吹く情景が似合う街であり、彩り豊かな木の芽や新緑にみられる瑞々しさと生命力を持ち合わせるような街。そしてそれぞれの街が運んでくる美しい空気が、朗らかなマーケットをつくり出します。



山形市（山形県）  
「日本を愛でる心」が息づく街



湯河原町（神奈川県）  
自然のいづきを感じる温泉郷



高岡市（富山県）  
ものづくりの粋と華が出会う街



宇部市（山口県）  
アートと笑顔が咲く街



今治市（愛媛県）  
強く優しいものづくりのある街

**旅する新虎マーケット 2月～6月の展開 -2-**

＜「旅するストア」取扱いアイテム＞ ＊商品は、変更の可能性があります。

**フロントディスプレイゾーン**

出展自治体の持つ様々な特産品を、テーマに合わせて編集します。2-3月は、“TABISURU温泉”をテーマに、ご当地の温泉グッズや温泉街を彷彿する面白グッズなどを紹介。また、「旅するカフェ」前では足湯イベントを開催します。



＜高岡市＞鋳物  
15.0% アイスクリームスプーン  
アルミニウムの熱伝導率の高さを利用して冷凍庫で凍ったアイスクリームをすくうと、瞬時に食べ頃に



＜山形市＞山形こけし  
ネコこけし  
伝統技法を受け継ぎつつも今の暮らしに馴染む、愛らしいこけし



＜今治市＞今治タオル  
軽さ、柔らかさ、ふくらみの全てにおいて、使うたびに幸せを感じるタオル



＜湯河原町＞足湯  
「旅するカフェ」前には、足湯が登場

**キュレーションゾーン**

日本人の持つ感性や美意識によって厳選した編集ゾーン。四季折々の旬を表現した期間限定のイベントや、“旅感”気分を盛り上げるお土産、茶菓子、酒宴アイテムなど、様々な気の利いた逸品を展開します。

**期間限定のイベント**

2月24日（金）～3月7日（火）

“ニコライ バーグマン フラワーズ & デザイン meets 伝統工芸”

日本への造詣が深く、繊細な感性により人気のフラワーアーティスト ニコライ・バーグマン氏。期間中は、ニコライ氏が沖縄で出会った若手陶芸作家 本田 伸明氏との特別コラボレーションや、新虎マーケット限定ボックスなど、魅力的なアイテムを紹介します。

また、2月24日（金）のプレミアムフライデーには、「ニコライ バーグマン フラワーズ & デザイン」のシニアトレーナー西垣 拓哉氏によるフラワーアレンジメントスクールも開催予定です。



新虎マーケット限定  
フラワーボックス

**お土産アイテム**



＜nippoppin＞  
ネオジャポニズムなファインアートの世界「CANDY GIRL」と鮮やかな色で書き心地も優れたノブルノートとのコラボレーション



＜華ひらく＞&＜ISETAN TARTAN＞  
会津の職人が手がけた張子べこや、今治産のタオルなど、日本各地の作り手と協業した拘りのあるオリジナルアイテム

**思い出アイテム**



＜Floyd＞  
人々に感動と驚き、そして微笑みを届けることを使命とする三島発のプロダクトレーベル



＜水縞＞  
水玉好きのデザイナーと縞々好きの文具店店主が二人の目線を通して製作、セレクトする楽しさをプラスしたステーションリーブランド

**酒宴を愉しむアイテム**



＜箔一＞  
日本らしいものづくりを大切にしたい「金沢箔工芸品」から金箔を用いた華やかに宴を彩るテーブルウェアやギフトアイテムを提案



人気銘柄の＜獺祭＞をメインにハーフサイズの日本酒やスパークリング清酒、デザインのかわいいカップ酒など女性にも手に取りやすい日本酒や、近年人気の日本ワインなど数多く紹介

**もてなしアイテム**



＜貝千年＞  
福島県に本店を構える老舗による和三盆糖の詰合せ。良縁をもたらす縁起物として、また夫婦和合の象徴として人気の逸品



＜アンシェンテ ジャパン＞  
フランスの紅茶専門店“アンシェンテ”から、お茶を愛する専門家として特別に日本でのプロデュース販売を許された「南部鉄器カラーポット」

## 関係者プロフィール

<2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合>

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を、スポーツの祭典に留まるものではなく、これを契機に各地域が特色を活かした様々な取り組みを行うことで、地域の活性化と魅力の発信につながると捉え、広域的な連携を図ることを目的に2015年6月に設立。意欲ある462市町村（2016年12月28日時点）が参加。世界に向けて日本と地域の魅力及び総合力を発信し、地域の活性化をより確実なものとしていく。

たにがわ  
<谷川 じゅんじ>

2002年、空間クリエイティブカンパニー・JTQを設立。「空間をメディアにしたメッセージの伝達」をテーマに、イベント、エキシビジョン、インスタレーション、商空間開発を手掛ける。独自の空間開発メソッド「スペースコンポーズ」を提唱、環境と状況の組み合わせによるエクスペリエンスデザインは多方面から注目を集めている。主な仕事に、パビリオン宮装飾美術館 Kansei展、平城遷都1300年祭記念薬師寺ひかり絵巻、GOOD DESIGN EXHIBITION、MEDIA AMBITION TOKYOなど。2017年現在、外務省JAPAN HOUSE Los Angeles 事業プロデューサー等を務める。



よこかわ まさき  
<横川 正紀>

2000年に株式会社ジョージズファニチュア（現・株式会社ウェルカム）を設立。CIBONEやGEORGE'Sなど複数のライフスタイルブランドを展開。同時に併設するカフェをきっかけに食との関わりを深め2003年にニューヨーク発DEAN & DELUCAの日本での展開をスタート。2007年以降は六本木の国立新美術館のミュージアムショップ「スーベニアフロムトーキョー」をはじめ、公共施設やコンセプトストアのディレクション業務、内装設計、コンサルタント業務なども積極的に行う。その後も、2012年に食とくらしをテーマにした「TODAY'S SPECIAL」をオープンするなど、衣食住の垣根を越えた新たな試みを重ねて「味わいあるくらし」を提案している。2016年に株式会社ウェルカムと株式会社ディーンアンドデルーカジャパンは「株式会社ウェルカム」として合併した。



ながさか じょう  
<長坂 常>

スキーマ建築計画代表。1998年東京藝術大学卒業直後にスタジオを立ち上げシェアオフィス「HAPPA」を経て、現在は青山に単独でオフィスを構える。仕事の範囲は家具から建築まで幅広く及び、どのサイズにおいても1/1を意識した設計を行う。国内外でジャンルも問わず活動の場を広げる。日常にあるもの、既存の環境の中から新しい視点や価値観を見出し、デザインを通じてそれを人々と共有したいと考えている。

